



泊山っ子だよりⅡ



<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

ひまわりの たね がとれました!

本校正門横花壇にて見事に咲いた向日葵からたくさんの種がとれました。よくよく見てみると同じひまわりの種でもひとつひとつ違う大きさ・色・形・模様になっています。



以前に流行した『世界にひとつだけの花』の歌詞を思い出しました。♪「そうさ、ぼくらは世界にひとつだけの花、ひとりひとり違うたねをもつ・・・♪」「その花を咲かせることだけに一生懸命になればいい♪」

校長から低学年のみなさんと希望者に種をプレゼントしました。来年、この種を蒔いて自分のひまわりの花を咲かせてほしいと思います。そして、一人ひとりが人と比べることなく自分らしく健やかに成長していったほしいと願っています。



食育の授業 8/27

4年生にて食育の授業がありました。

栄養教諭(日永小籍)と養護教諭との共同の授業です。生活リズムを整えるねらいで「朝ごはんの大切さ」について学びました。

朝食は①体のスイッチ(体を目覚めさせる)②頭のスイッチ(勉強に集中させる)③おなかのスイッチ(健康的なすっきり排便)などの効果があります。赤・黄・緑の食材によるバランスのとれた朝食を摂りたいものです。



校内人権研修会より

図を見て考えてみましょう!

8 / 26に教頭を講師に教職員の人権研修会を行いました。その際の資料を紹介します。

〈本校教頭の前職は、反差別人権研究所みえ(ヒューリアみえ)です〉

高学年のみなさんは、下の図を見てどんなことを感じますか?

身長異なる3人が野球を見に来ました。安全対策のための^{へい}塀が設置されています。

自由に使える台があるのですが・・・右の図は塀が^{てっきよ}撤去されフェンスになっています。



きかい びょうどう
機会の平等



けっか びょうどう
結果の平等



めざしたい社会

*図は関連サイトより引用

背の高い人(以下[㊤])・中くらいの人(以下[㊤])・低い人(以下[㊤])が野球を見に来ました。左図はそれぞれに同じ高さの台が1つずつ与えられましたが、結果は[㊤][㊤]は野球を見ることができますが、[㊤]は塀で見られず、不平等な状態ですね。

中の図は、[㊤]の台をなくして、それを[㊤]に与え、[㊤]の台は2つ、[㊤]に1つになりました。すると、結果は、[㊤][㊤][㊤]それぞれが野球を見ることができて平等な状態になりました。最終的には、台に乗らなくても、それぞれがそのまま安心して野球を見ることができる右図のような社会をめざしたいですね。

台は、結果の不平等を^{ぜせい}是正する1つの手立てですが、[㊤]に台がなくなり[㊤]が2つになったことで、[㊤]には「[㊤]はずるい」等の感情が生じることがあります。その時、もともと背の高さがちがったこと(背の高い人の有利さ・背の低い人の不利さ)については触れられません。

文責:教頭

私たちの中には、「努力せずに得た有利さ」がありますが、努力していないことでその有利さに対して、「あたりまえ」・無意識な状態になってしまっています。無意識だからこそ「不利さがもたらす差別等」に気づくことができなくなっている場合があります。

上図の[㊤]の人、[㊤]の人、[㊤]のそれぞれの人の立場を改めて考えてみたいものです。

また、あたりまえの日常生活の中で、「これってどうかな?」と立ち止まることができるようにしたいものです。例えば・・・

□水道のハンドルはひねるものしかないけど・・・?

□ドアは前後に押し引きするようになっているけど・・・?

*わたしはハンドルを回せないわ。 *わたしは車いすに乗っているから・・・。

